

横手市行財政改革アクションプラン 具体的取組項目帳票 平成30年度実施状況報告(01_数値目標)

No.	方針	推進項目	成果指標	現状値	H28	H29	H30	R1	R2 (目標値)	取組名	担当部署	活動の目標	現状値	H28	H29	H30	R1	R2 (目標値)
1-(1)-①	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立	選択と集中による経営資源の効果的配分	各施策の成果指標の目標達成率(行政評価結果)	0%	48.6%	46.4%	54.0%		100%	行政評価制度の導入による事業の選択と集中	経営企画課 財政課	実施計画事業評価における総合評価点が70点以上の割合	0%	90.8%	90.2%	92.3%		100%
1-(1)-②										効果的なアウトソーシングの推進	経営企画課 財政課 人事課	効果的なアウトソーシングの実施件数	0件	2件	14件	2件		増加
1-(1)-③										補助金の整理合理化	経営企画課 財政課	見直しを実施した補助金の割合	0%	-	100%	-		100%
1-(2)-①	市民満足度の高い行政サービスの提供	市民満足度の高い行政サービスの提供	「横手市の取り組み全体(全施策平均)」に対する市民満足度(まちづくりアンケート結果)	17.2% (※1)	13.1%	12.6%	14.9%		増加	市民ニーズに基づいた行政サービスの向上	経営企画課 各関係課	各課室所単位での業務改善実施件数	0%	100%	100%	100%		増加
1-(2)-②										ICTを活用した行政サービスの向上	情報政策課	ICTを活用した行政サービスが達成された件数	0件	1件	1件	1件		増加
2-(1)-①	財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進	持続可能な財政運営	将来負担比率	51.7%	56.8%	19.2%	12.2%		100.0%未満 (参考:早期健全化基準350.0%)	自主財源の確保と将来負担の適正化	財政課 各関係課	基金現在高比率	50.3%	57.8%	62.0%	65.8%		50.0%以上
2-(1)-②										受益者負担の適正化	財政課 財産経営課 経営企画課	受益者負担の見直しを実施した事業の割合	0%	-	-	-		100%
2-(1)-③										業務の効率化によるコスト削減	経営企画課 財政課 人事課 人財育成推進室	1ヵ月の職員1人あたりの超過勤務時間数	月平均10.31時間/人 (※平成26年度数値)	月平均9.95時間/人	月平均9.03時間/人	月平均9.00時間/人		月平均5.15時間/人
2-(2)-①	経営視点に基づく財産活用	経営視点に基づく財産活用	「横手市財産経営推進計画」の実施及び財産の効果的運用による効果額(独自計算)	31.4億円 (※2)	31.4億円	31.9億円	29.3億円		31.0億円 (※2)	公共施設等の適正な維持管理と再配置	財産経営課 財政課	「横手市財産経営推進計画」前期基本計画の進捗率	0%	87.8%	70.4%	81.3%		100%
2-(2)-②										市有財産の有効活用	財産経営課	市保有未利用資産数(将来的にも利用予定がない施設)	23施設	16施設	19施設	17施設		9施設
3-(1)-①	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	質の高いサービスを提供する職員の育成	「市職員の資質向上に関する取り組み」に対する市民満足度(まちづくりアンケート結果)	17.7%	10.7%	12.3%	12.7%		増加	職員の資質・能力の向上及び意識改革	人財育成推進室 人事課 経営企画課	外部研修受講経験職員比率(人数限定の階層別研修除く)	38.2%	42.1%	43.2%	43.3%		45.0%
3-(1)-②										行政経営品質向上活動の実践	経営企画課 人事課	経営品質研修への参加職員数(累計)	26人	新採 13人 階層別 60人	階層別 33人	-		150人
3-(2)-①										組織基盤の強化による組織力の向上	「横手市の取組全体」に対する職員満足度(独自アンケート結果)	-	67.5%	66.6%	66.0%		80.0%	適正な人員配置
3-(2)-②										組織基盤の強化	人事課 経営企画課	事務分掌の整理・見直しを実施した部署の割合	0%	100%	100%	100.0%		100%

(※1)総合満足度の「非常に満足」「満足」の合計値へ現状値を変更

(※2)H28調査基礎データ見直しのため、現状値、目標値を変更

横手市行財政改革アクションプラン 具体的取組項目帳票 平成30年度実施状況報告(02_年度目標)

No.	方針	推進項目	取組名	担当部署	年度目標	実施状況	実施内容	課題	対応方針
1-(1)-①	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立	選択と集中による経営資源の効果的配分	行政評価制度の導入による事業の選択と集中	経営企画課 財政課	・評価を活用した予算編成の実施	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 行政経営システム(総合計画・予算・評価の連動の仕組み)の見直しを継続実施 行政評価(実施計画事業評価・施策評価)の実施 行政評価や市民アンケートの結果を踏まえ、事業の見直しを実施 フルコスト評価実施のための業務の棚卸作業実施(H30年度からフルコスト評価導入) 	<ul style="list-style-type: none"> 評価手法の継続的な見直し、評価精度の向上、KPI(キー・パフォーマンス・インジケター:重要業績評価指標)の再検討 フルコスト算出のための作業量が大きい、継続的に行うためには作業量の軽減が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 現状の行政経営システムが複雑化しているため、全体の流れの確認及び調整の実施 評価者研修の実施 業務の棚卸を業務日報に改め、コスト算出の手法を再検討
					・フルコスト評価の検討	実施済			
1-(1)-②			効果的なアウトソーシングの推進	経営企画課 財政課 人事課	・アウトソーシングの推進	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度において、新規2件、更新22件の手続き完了 指定管理者制度に関する運用指針の改定実施 組織再編にあわせて、窓口業務の将来的なアウトソーシングの検討実施 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度の運用において、基準費用や修繕等の考え方の整理や制度の成果を測る手法検討が必要 アウトソーシングの推進に向けて、新たな組織体制の構築や個々の業務の課題整理、コスト比較の手法検討 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度に関する運用指針を改定し、市の考え方を整理 指定管理者制度導入時及び更新手続き時に使用する検討シートにより、各施設の実績や制度運用の方向性を協議 アウトソーシングの具体的検討項目の洗い出しと費用対効果の検証手法の構築
					・アウトソーシング検討会(仮)の設置	検討中			
					・取組項目の洗い出し	検討中			
					・「横手市指定管理者制度に関する運用指針」の改訂	実施済			
1-(1)-③			補助金の整理合理化	経営企画課 財政課	・見直し案の担当課・団体等との協議・調整	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 改訂版の指針に基づき制度運用を実施 各種補助金の見直し実施 各種調書や手続き等の見直し実施 	<ul style="list-style-type: none"> 規則・要綱・指針に基づく補助金制度の適正運用 交付基準や補助対象経費の更なる明確化(内規運用の整理) 	<ul style="list-style-type: none"> 指針等に基づき各種補助金の見直しを継続実施 補助金ごとの課題等の整理
					・見直し指針・基準等に基づく補助金の見直し(減額・廃止等)	実施済			
					・手続き・フローの整理・評価基準の見直し	実施済			
					・行政補完団体に対する関与の見直し	実施済			
1-(2)-①	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立	市民満足度の高い行政サービスの提供	市民ニーズに基づいた行政サービスの向上	経営企画課 各関係課	・業務改善の集中実施	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 組織目標の取り組みの一つとして、すべての課室所において業務改善を実施 組織再編にあわせて、窓口機能の合理化及びブロック化、本庁・地域局における窓口業務フローの再検討を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 窓口業務における現状と課題の整理 本庁機能と地域局窓口機能のかわりも含めて、業務の合理化及び業務のブロック化の可否の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 組織体制や業務フロー等も含めて、将来を見据えた窓口業務の在り方の整理を継続 窓口業務の集約化、合理化、アウトソーシングの継続検討
					・各種証明書等のコンビニ交付の実施	実施済			
					・総合サービス窓口の設置検討	検討中			
					・庁舎窓口業務の合理化の検討	検討中			
					・窓口業務フローの整理	検討中			
1-(2)-②			ICTを活用した行政サービスの向上	情報政策課	・タブレット端末導入の検討	検討中	<ul style="list-style-type: none"> タブレット端末等電子会議用ツールの導入検討 スマートデバイス等の導入に係る情報収集の実施 全庁を対象としたシステム運用等確認調査及びシステム導入企画等運用評価の実施 業務システムの仮想化基盤への集約等IT統制及び情報システムの最適化を実施 庁内の情報化推進委員会を開催 自治体クラウドの導入に係る情報収集の実施 秋田県自治体クラウド検討本部への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内会議の効率化、ペーパーレス化等コスト削減の促進 業務システム及びネットワーク機器等通信インフラの最適化及び運用経費の削減 ICTに係る国の重点事項や最新技術を取り入れたICT活用の推進 自治体クラウドの導入による費用削減効果等の検証及び導入に向けた体制・仕組みの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内会議の効率化とペーパーレス化に向けた電子会議用ツールの導入検討を継続 全庁を対象としたシステム運用等確認調査及びシステム導入企画等運用評価の継続実施 業務の見直しも含め情報システム全体の最適化と経費削減の推進 秋田県自治体クラウド検討本部での県及び他市町村との共同検討の実施
					・スマートデバイス等の導入検討・検証	検討中			
					・情報システム全体の最適化の検討・実施	実施済			
					・ICT活用の推進体制の構築	実施済			
					・クラウドサービス等の調査・検討	実施済			

横手市行財政改革アクションプラン 具体的取組項目帳票 平成30年度実施状況報告(02_年度目標)

No.	方針	推進項目	取組名	担当部署	年度目標	実施状況	実施内容	課題	対応方針
2-(1)-①	財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進	持続可能な財政運営	自主財源の確保と将来負担の適正化	財政課 各関係課	・計画的な財政運営の推進	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・31年度予算編成に合わせ、中期財政見直しを作成し、財政計画の見直しを実施 ・収納方法の拡大については、実施手法を庁内関係課で検討 ・債権管理推進委員会の設置 ・収納課と財政課が打ち合わせをし、債権マニュアルを活用した滞納整理事務について周知及び研修会を実施 ・新地方公会計制度のシステムを構築するとともに、新地方公会計制度の各種研修会に参加し、新たな基準による財務書類を作成し公表した 	<ul style="list-style-type: none"> ・収納方法の拡大については、実施手法及び実施コストの比較が必要 ・債権管理については、債権管理条例に基づく債権放棄の手順の適正な執行のため、引き続き研修会の実施が必要 ・新地方公会計制度では、日々仕訳の導入に向けた検討と、職員の理解が必須であり、財務書類の作成にとどまらず、その分析と有効活用が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・収納方法の拡大については実施手法を関係課と協議 ・債権管理の推進ため債権基本方針の策定 ・30年度決算で作成される新地方公会計制度により作成する財務書類の分析
					・収納方法の拡大検討	検討中			
					・債権一元管理の推進	実施済			
					・新地方公会計制度の運用による財務諸表等の作成・公表と活用(分析をFM等へ活用)	実施済			
2-(1)-②			受益者負担の適正化	財政課 財産経営課 経営企画課	・使用料及び手数料の適正化の検討	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設使用料の見直しについては、コスト計算を実施。 ・減免利用の取り扱いについても庁内検討を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コスト計算で示された理論値を基に、令和2年4月からの新料金及び免除・減額の取り扱い実施について、庁内調整、議会調整、市民説明が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内調整の継続 ・政策会議を経て議会との協議 ・条例改正の手続き ・使用料の改定は令和2年4月からを予定。 ・新しい減免規定は令和2年9月からを予定。
					・コスト計算の実施	実施済			
					・減免利用の取り扱いの見直し	実施済			
2-(1)-③			業務の効率化によるコスト削減	経営企画課 財政課 人事課 人財育成推進室	・業務改善の集中実施	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・組織目標の取り組みとして、課室所単位で業務改善を実施 ・業務の棚卸の実施(市役所の全業務を対象) ・フルコスト評価の実施 ・職員提案制度を、「政策提案・業務改善提案」「業務改善取組事例報告」の各部門で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政評価の結果を予算編成に結びつける手法の構築 ・職員提案制度の応募件数「政策提案・業務改善提案」8件 「業務改善取組事例報告」6件 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策単位の評価結果に加えて、横串(施策間の評価)の評価制度の構築 ・評価結果に基づく事業のスクラップ手法の構築 ・職員提案制度の募集期間を明確に区別した、より応募しやすい環境の構築 ・業務改善全国大会への参加
					・業務の棚卸しの検討(業務量把握)	実施済			
					・フルコスト評価の検討	実施済			
					・評価を活用した予算編成の実施	実施済			
2-(2)-①			公共施設等の適正な維持管理と再配置	財産経営課 財政課	・計画の実施・進捗管理	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・FM計画(財産経営推進計画)ローリングの実施 ・建物カルテ公表版作成 ・FM研修会、FM小会議(大鳥プール、横手スキー場、旧平鹿庁舎)の実施 ・第1回庁内サウンディング調査(十文字二小、植田小、睦合小、南庁舎美工室) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設所管課での着実な事業推進 ・公共施設の適正管理 ・大型施設再編の検討 ・全庁計画推進意識の醸成 ・個別施設計画の策定方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別施設計画策定 ・FM研修会継続 ・事業推進のマニュアル化 ・総合計画及び財政計画との連携
	・固定資産台帳の活用・更新	実施済							
	・公共施設の維持管理マニュアル作成	実施済							
	・公共施設における借地解消計画策定とその推進	検討中							
2-(2)-②	市有財産の有効活用	財産経営課	・資産運用の推進	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・市有地公売実績(法定外を除く) 6件 26,558千円、2,362㎡ ・市有建物公売実績 1件 1,800千円、480.72㎡ ・物品インターネット公売実績14件、6,406千円 ・旧境町小学校校舎、旧十文字西中学校校舎の解体 	<ul style="list-style-type: none"> ・未利用地増加 ・空き公共施設増加 ・不用品増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・市有地公売の推進 ・空き公共施設の利活用推進 ・物品インターネット公売の推進 		
			・資産の棚卸しの実施	実施済					
			・インターネットオークションの活用	実施済					
			・老朽化施設の計画的解体	実施済					

横手市行財政改革アクションプラン 具体的取組項目帳票 平成30年度実施状況報告(02_年度目標)

No.	方針	推進項目	取組名	担当部署	年度目標	実施状況	実施内容	課題	対応方針		
3-(1)-①	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	質の高いサービスを提供する職員の育成	職員の資質・能力の向上及び意識改革	人材育成推進室 人事課 経営企画課	・職員研修計画に基づく職員研修の実施と計画の見直し	実施済	・職員の人材育成に特化した「人財育成推進室」を新設し、研修計画に基づく職員研修の実施と計画の見直しを行った ・階層別(課長級、主査・副主幹級)に分けたマネジメント研修を実施	・役職(職階)別に求める能力を養う研修メニューの充実・強化 ・人材育成方針と研修体系の見直しが必要 ・人財育成に一層効果的な人事評価制度となるよう、仕組みや運用方法等についての見直しが必要 ・技術専門知識を有する職員の昇任ルート ・職務経験職員の受験資格取得時期	・人事制度(研修・評価・昇任)をトータルで見直す ・市の課題について、引き続き先進事例の調査研究を図る		
					・全職員を対象とした人事評価制度及び評価者研修の実施	実施済	・人事評価では、評価者と被評価者それぞれの研修を実施し、評価面談の目的やポイントを再確認した。 ・業績目標の内容やレベルが適切に設定されるよう、各部署で確認する機会を設けた。				
					・人事評価制度の見直し	実施済					
					・昇任昇格試験の実施と見直し	実施済	・昇任試験は一昨年度の見直しを受け、同様の実施とした。				
3-(1)-②		行政経営品質向上活動の実践	経営企画課 人事課	・経営品質研修の開催 3回(外部講師2回・内部講師1回)	実施済	・人材育成推進室及び人材マネジメントメンバーと共同で経営品質研修の実施 ・セルフアセッサーの養成は休止し、人材マネジメント部会への参加を実施。	・経営品質向上活動の取り組みの整理 ・全庁的な取り組みの検討	・経営品質向上活動の継続実施 ・各種取り組みの整理の検討 ・全庁的な視点での活動の検討			
				・セルフアセッサー養成 1名	未実施						
				・セルフアセッサーミーティングの実施 3回	未実施						
3-(2)-①		組織基盤の強化による組織力の向上	組織基盤の強化	人事課 経営企画課	・適正な人員配置	人事課	・職員数 1,000人(前年度比△18人)	実施済	・職員採用試験の実施。必要な職種の確保。 ・再任用職員の活用業務の拡大 ・指定管理導入に伴う対応	・採用試験受験者の確保(とくに看護職・技術職) ・再任用職員の適正な配置 ・非常勤職員の適正な任用	・採用試験は、試験内容や実施方法を検討し、受験者の増加を図る ・再任用職員の勤務形態の検討 ・会計年度任用職員制度への移行に合わせ、適正な任用を確保する
・事務分掌の実態確認						実施済	・組織に関する部局長、所属長ヒアリングの実施	・大幅な見直しになるため、事務事業の整理に時間がかかる ・多方面の意見聴取と調整	・専門部署の設置検討 ・地域局のあり方も含め、各所から意見聴取		
・事務分掌の整理・見直し						実施済					
・本庁と地域局の役割の見直し					検討中						
・継続的な組織機構全体の見直し					実施済						
・職員満足度調査の実施		実施済									